



下津第一中学校新聞

学校教育目標

「地域と関わりながら主体的に行動し、心豊かにたくましく生きる子どもの育成」

一年の締めくくりにあたって・・・

校長 福田修武



子供達の頑張りに、保護者・地域のみなさまの御支援に感謝！・・・ 今年に入って、新型コロナウイルスに感染する人がものすごく増えました。和歌山県では、昨年まで2年かけて5000人ほどだったのが、この3ヶ月だけで2万人を越えています。子供や学生の感染が多く、たくさんの学校で学級閉鎖などがありました。その中で、本校では3月7日に卒業式を実施し、3年生が巣立っていきました。卒業生の保護者の方々とともに、在校生も式に出席しました。予定どおりに卒業式を行うことができたこと、また、毎日の学校生活を普通に続けられたことは、当たり前のように、コロナ禍においては特に「有り難いこと」、そして「特別なこと」です。頑張ってきた生徒のみなさん、本当にありがとう！ また、支えてくださった保護者や地域の皆様に、心から感謝申し上げます。

学び、協力して美しい心、美しい世の中をつくる・・・ 今、世界中が一番注目し、心配している出来事は、ロシアとウクライナの戦争です。遠く離れた場所で起こっていますが、日本にもいろいろな影響が及んでいます。日本に住む私たちにとっても、他人ごとではありません。戦火が続く一方で、世界中の人々が平和への道を探っています。日々、学校で子供たちが学んでいること、そして心と力を合わせることは、美しい心・美しい世の中をつくることに必ずつながります。

新年度の飛躍につながる反省を・・・ テストや通知票に表れる成績は大切です。しかしそれ以上に、生徒のみなさんが学びに向かう姿勢は、もっと重要です。4月の学校新聞では「素直な心で学に向かおう」と伝えましたが、実行できたでしょうか？ 1年の学校生活の締めくくりにあたって、通知票をもとに、成績について評価・反省すると同時に、自分の学びの姿勢について、足りないところ、もっと良くするところはないかを振り返ってください。一人ひとりの学びは、自分自身のためですが、決してそれだけではありません。美しい心、美しい世の中をつくることにつながります。

新学期を予定どおりに迎えらるるよう、春休み中も新学期新型コロナウイルス感染予防には引き続き気をつけてください。みんなで良いスタートを切れることを願っています。

◆◆◆ 17人の巣立ち 第75回卒業証書授与式 3月7日(月) ◆◆◆

3月7日(月)の午後、第75回卒業証書授与式を挙行了しました。

この学校は、日本国憲法が施行された1947年5月3日に、下津中学校として開校。1948年3月23日に第1回卒業証書授与式が行われて以来、75回目の今年は17人が卒業。本校卒業生は5727人になりました。

新型コロナウイルスの感染者数が全国的に増えている状況でしたが、今年も時間短縮し、予定どおりに、また無事に式を行うことができました。昨年に続いて在校生も出席しました。

静かで穏やかな雰囲気の中、卒業証書を授与される様子には元気なところもチラッと見られました。また、クライマックスでは、在校生代表の生徒会長が送辞を、卒業生代表の前・生徒会長が答辞を読み上げました。

式典の後、教室でお別れセレモニー、そして、卒業生親子が正門を出るところを在校生と職員が拍手でお見送り。

最後まで、いつもどおりの笑顔がいっぱいの学年でした。



← 3年生を送る会[3月2日(水)]

今年は感染防止対策のため、交流センターをお借りして映画鑑賞などを行いました。3年生に感謝状を手渡しました。



3年生奉仕活動[2月22日(火)] →

1・2年生の期末テスト中に、3年生が恒例の奉仕活動に取り組みました。体育館の床をきれいに拭き上げて、ワックス掛けでピカピカにしてくれました。

2年生 立志式 (3/16) — 授業参観は中止も、一字に決意を込めて—

2年生は3学期の総合学習で、橋本左内の「啓発録」について学んだ後、自分自身のこれからについて「立志の誓い」を立てました。14歳のこの時期は、もうすぐ3年生になるという意味でも大切な節目です。今の自分を振り返った上で、どんな自分になりたいのか、そのためにはどうしていかなければならないのかなどを考えて、自分の決意を漢字一文字に込め、毛筆でしたためました。



立志式では一人ひとり舞台上に立ち、自分の決意を込めた一字を掲げながら堂々と思いを述べることができました。立志式で述べた立志の誓いを胸に、よりよい自分になれるよう前進して行ってほしいと思います。

1年生 SDGsを学ぶ (3/18) —ゲームで体感するSDGsの本質—

環境学習アドバイザーの平井研先生に来ていただき、SDGsについてご指導いただきました。

SDGsの概要について復習したあと、みんなでゲームを行いました。それぞれの生徒がひとつの国の代表者となり、自分の国のゴール達成に向け、プロジェクトを遂行していくゲームです。



個々のゴールを達成するためには、経済・環境・社会3分野のバランスがとれた世界になっていることが必要です。そのため、生徒たちは、個々のゴール達成だけではなく、カラーマグネットで示された「世界の状況メーター」を確認しながら、話し合い、お金や時間を補い合いながらプロジェクトを遂行しゲームを進めました。見事にバランスの取れた世界と各国のゴール達成を果たすことができました。現実の世界各国も、今日の学級のように、思いやりのある心で譲り合い協力し合えればと思いました。

最後のまとめでは、世界はつながっていることや、私たちが主役であることを確認しました。ポテトチップと地球温暖化のつながりや、友ヶ島の実情も目にし、改めて自分たちにも実践できる活動を考え学習を終えました。

△▼△▼ 行事予定 △▼△▼

【3月】 _____

31日(木) 離任式

【4月】 _____

8日(金) 新年度始業式、入学式 (午後)
育成会第1回総務会・委員会

11日(月) 小学校入学式

19日(火) 全国学力・学習状況調査 (3年生)

20日(水) 授業参観・育成会総会

25日(月)～(木) 家庭訪問



新連絡システム「すぐる」について

新年度から、海南市内の学校では、家庭や地域との連絡等にこのシステムを活用することになりました。



御登録いただき、ありがとうございました。なお、今後、安心・安全メールでのお知らせはございません。御了解ください。

学校からのお知らせ文書を簡単に御覧いただけるようになる他、家庭からの欠席連絡にも活用いただけます。教育委員会などからのアンケートも、このシステムを入口にして回答いただけるようです。